

RICOH

ファクス送受信業務支援システム

Ridoc FAX Transmitter Ridoc FAX Order-Flow



Operius

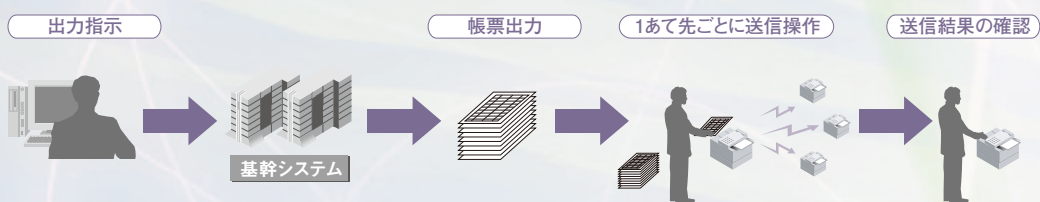


仕事にファクスは欠かせない!というお客様へ。
基幹システムと連携し、受発注業務の自動化をサポート。
ビジネスの効率化、正確性、コストダウンを実現します。

悩み①

基幹業務での頻繁なファクス送信に手間がかかる

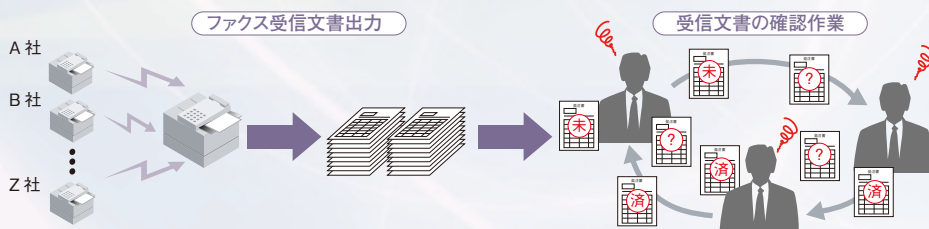
『ファクス送信のために、大量の帳票をいったん基幹システムから紙で出力。手間と用紙代がかかる』
『あて先ごとに人手で送信処理を行なうため、業務効率が悪い』
『送信結果の確認を、いちいちファクスまで行って操作パネルで確認するのが面倒』



悩み②

受信ファクスの確認作業、状況把握が大変!

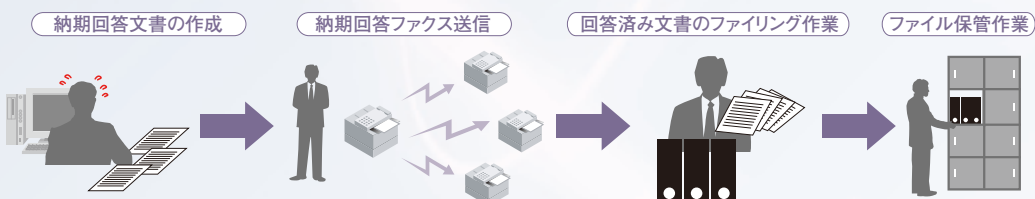
『せっかくペーパーレス受信を行なっても「誰から」のファクスなのかファイル名からは分からない』
『受信文書を未確認か、確認済みか、回答済みか・・・、処理状況の把握に手間がかかる』



悩み③

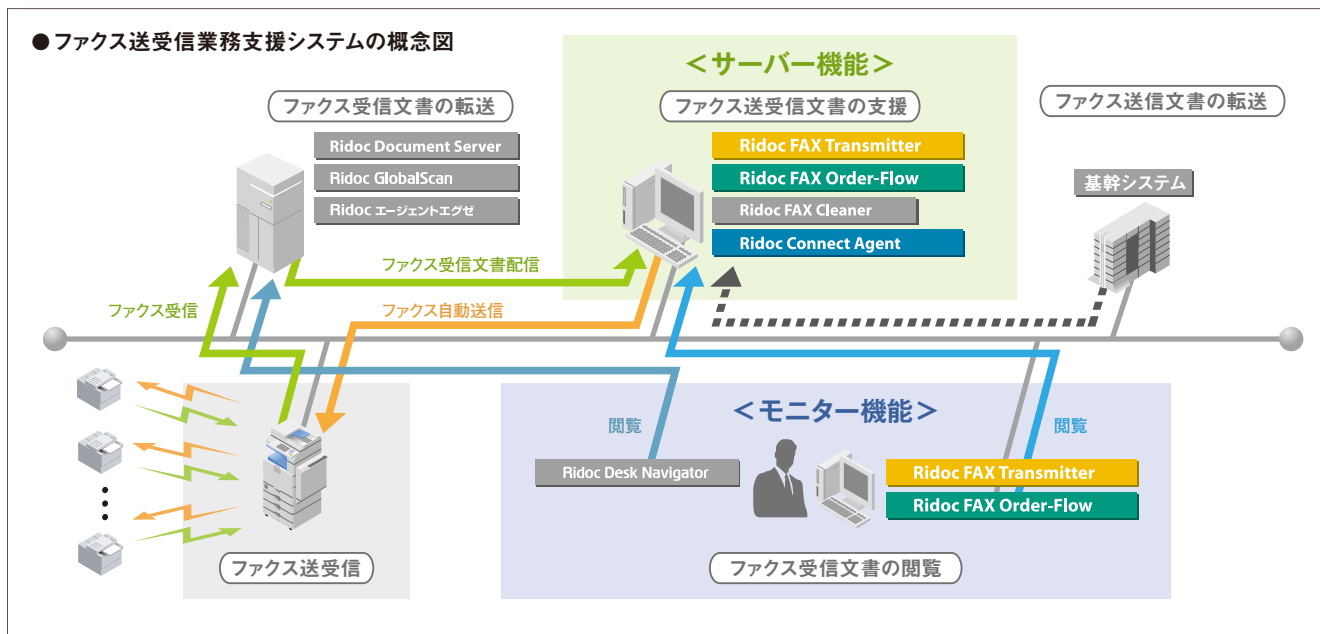
「ファクス受発注業務を手手に頼りきっている」

『納期回答業務にかかる人件費などのコストを削減したい』
『納期回答済み文書のファイリングなどの保管作業、保管スペース確保が大変』
『相手先からの問い合わせ時、納期回答書の検索に時間がかかる』



使い慣れたファクスを活用した 新しいファクス送受信業務のスタイルを提案します。

ファクス送受信業務支援システムは、「Ridoc FAX Transmitter」「Ridoc FAX Order-Flow」を中心に構成され、FAX送信ソリューション、FAX受信ソリューションをご提供。煩雑な送受信業務の自動化をサポートし、作業の効率化を実現します。



Ridoc FAX Transmitter

PC-FAXドライバーを使ったファクス送信業務を自動化。送信結果の統合的な管理をサポートします。

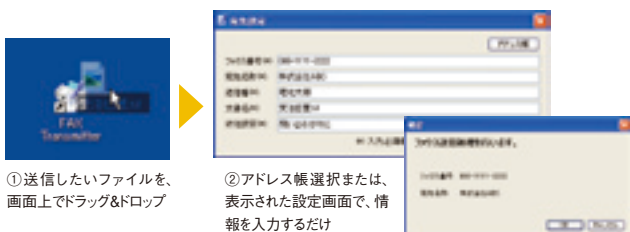
■基幹システムと連携したファクスの自動送信が可能

基幹システムで作成された送信ファクスイメージを監視フォルダに配置することで、「Ridoc FAX Transmitter」が自動的にファクスを送信します。送信処理が完了したファイルは、結果に応じて「成功フォルダ」、「失敗フォルダ」に移動されるので送信処理状況も一目でわかります。

■ドラッグ&ドロップで簡単にファクス送信が可能

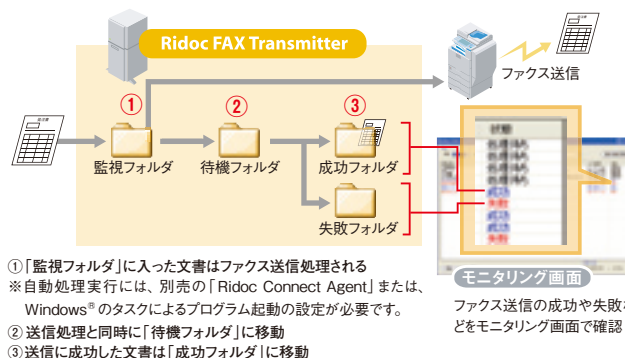
送信したいファイルを「Ridoc FAX Transmitter」のショートカットアイコンにドラッグ&ドロップし、送信宛先をアドレス帳から選択するだけで、「Ridoc FAX Transmitter」が自動的にファクスを送信します。その都度、作成したファイルを出力して、ファクス機まで移動し、送信処理ならびに完了結果確認を行なう必要がありません。

●クライアントから送信する場合の操作例



■送信文書の状態を把握可能

PC上のモニタリング画面で送信文書の状態が容易に確認できます。「待機」「結果待ち」「成功」「失敗」の中から、必要に応じてモニタリング画面に表示できます。



■送信文書の削除・移動を自動的に実行

送受信文書の整理を行なう「Ridoc FAX Cleaner*1」との連携により、送信ファイルの削除・移動を自動実行処理*2することが可能です。増加する処理ファイルがシステム稼働に影響しないようにすることができます。

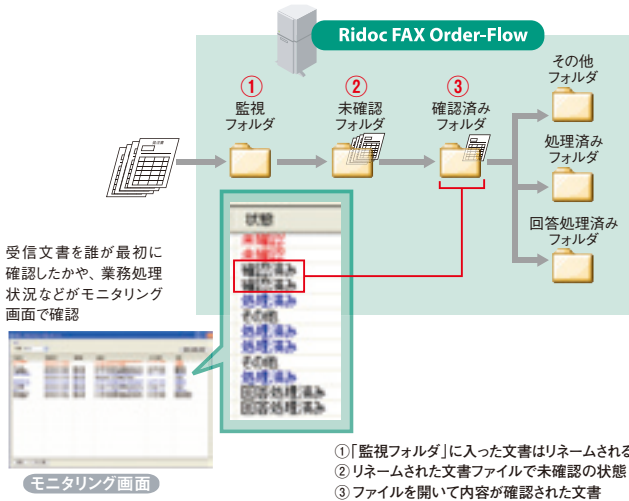
*1:「Ridoc FAX Transmitter」に同梱されています。
*2:自動処理実行には、別売の「Ridoc Connect Agent」または、Windows®のタスクによるプログラム起動の設定が必要です。

Ridoc FAX Order-Flow

受信ファクスの確認と状況把握の大幅な効率化をサポートします。

■ ファクス受信文書のハンドリングを改善

ドキュメント配信システム「Ridoc GlobalScan」から配信されたファクス受信文書の閲覧と、受信文書の処理を効率化するソフトウェアです。受信文書の「確認済み」、「未確認」、「回答処理済み」など、文書の処理状態に合わせてPC上のフォルダに振り分けられ、必要に応じて的確にモニタリングすることができます。これにより、業務の効率化と正確性の向上を実現します。



■ 受信文書のリネーム処理を自動化*

「Ridoc GlobalScan」が自動的に付与するファイル名では、「誰から」届いたかが分かりませんでした。リネームすることでファイルを開かなくても送信元を確認することができます。

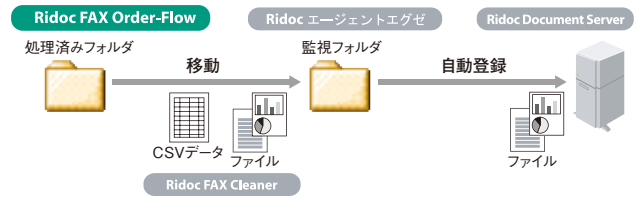
*自動処理実行には、別売の「Ridoc Connect Agent」または、Windows®のタスクによるプログラム起動の設定が必要です。

■ ドキュメント管理サーバーへの自動登録、削除が可能

「Ridoc FAX Cleaner*¹」と文書登録支援システム「Ridoc エージェントエグゼ」との連携により、回答処理済の受信文書を文書管理サーバー「Ridoc Document Server」に自動登録することができます。これにより、保管作業の手間やスペースのムダを大幅に省くことができます。また、大量の受信ファイルを自動的に削除・移動することも可能です。

*1:「Ridoc FAX Order-Flow」に同梱されています。

*2:自動処理実行には、別売の「Ridoc Connect Agent」または、Windows®のタスクによるプログラム起動の設定が必要です。



Ridoc Connect Agent

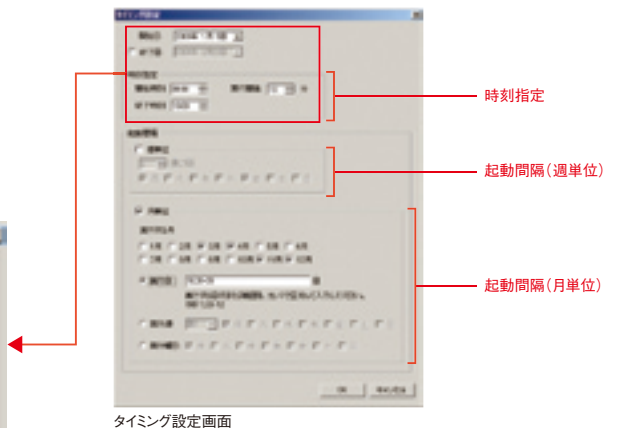
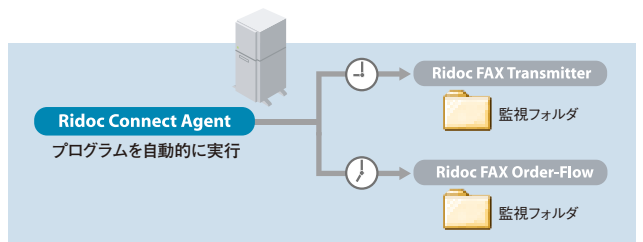
「Ridoc FAX Transmitter」「Ridoc FAX Order-Flow」と連携し、プログラムを自動実行させます。

■ 各アプリケーションの監視フォルダを確認してプログラムを起動

「Ridoc FAX Transmitter」「Ridoc FAX Order-Flow」と連携し、それぞれの動作スケジュールを管理。各ソフトウェアの監視フォルダを指定した時間に確認し、ファクス送信や受信文書のリネーム処理などのプログラムを自動的に実行します。

■ プログラム起動のきめ細かなタイミング設定が可能

監視フォルダを監視し、ファクス送受信のプログラムを自動的に起動するタイミングをきめ細かく設定可能。たとえば、お客様の業務の流れや通信コストが安い時間帯などを考慮しながら、起動期間や時刻、起動間隔(週単位では曜日指定、月単位では日にち、週、曜日で指定可能)などが設定できます。これにより、ファクス送受信業務の効率アップやコスト削減を実現します。

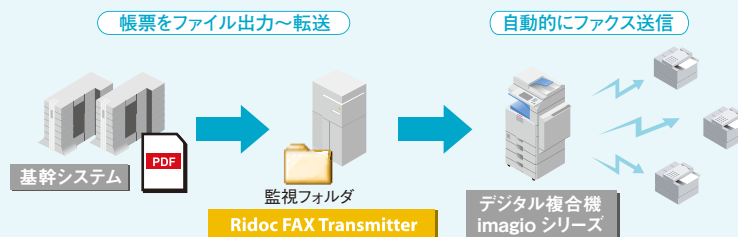


ほとんどの企業や公共機関などで、インターネットによる業務の効率化やペーパーレスが進んでいます。しかし、ファクスもその特性（たとえば、視認性やハンドリング性の良さなど）により、依然、業務のなかで重要な役割を担っています。リコーでは、そのようなファクスの利便性を活かしつつ、お客様のファクス送受信業務において課題となっていた、送信作業の手間、受信文書の確認作業、人手による納期回答作業などを改善し、業務の「効率化」「正確性」「コスト削減」を実現します。

解決①

「ファクス送受信業務支援システム」で、効率アップ!

- 基幹システムからPDF形式やTIFF形式で帳票類をファイル出力し、ファクス番号やあて先を付けたファイル名の文書を「Ridoc FAX Transmitter」の監視フォルダに配置するだけで、自動的にファクス送信できます。送信結果も、PC画面上で容易に監視・確認できます。
- ▶ これにより、繰り返し行っていたファクス送信操作の煩雑さや、送信結果の確認作業の手間が削減され、業務効率の向上につながります。



解決②

「ファクス送受信業務支援システム」で、正確性アップ!

- ドキュメント配信システム「Ridoc GlobalScan*」から「Ridoc FAX Order-Flow」の監視フォルダに配信されたファクス受信文書では送信元(得意先名やお客様名)が確認できます。
- さらに、受信文書の処理のプロセスは、「未確認」「確認済み」「回答処理済み」などのフォルダで管理され、PC画面上でつねにモニタリングできます。
- ▶ これにより、注文書などの受信文書を処理する業務の正確性が向上します。

*別途「Ridoc GlobalScan」が必要となります。



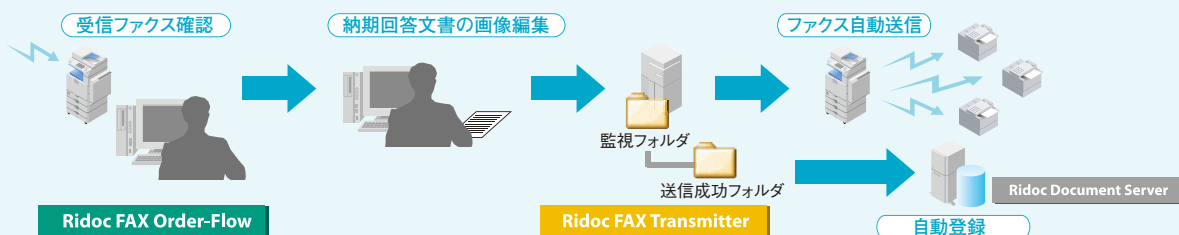
解決③

「ファクス送受信業務支援システム」で、コストダウン!

- ファクス受信した注文書などのイメージ画像に対して納期回答の追記、スタンプなどの付与を行ない、「Ridoc FAX Transmitter」と連携*¹し、納期回答のファクス送信が行なえます。
- また、回答処理済みの文書は、ドキュメント管理サーバー「Ridoc Document Server」に自動登録*²できます。
- ▶ これにより、人手に頼っていた作業が簡略化でき、コストダウンにつながります。

*1: 「Ridoc FAX Transmitter」および「Ridoc FAX Order-Flow」のクライアントモニターを同一PCにインストールしておく必要があります。

*2: 「Ridoc エージェントエグゼ」が別途必要となります。



主な仕様

【Ridoc FAX Transmitter 機能】

PC	PC / AT 互換機、推奨Pentium 4 2.4GHz以上(最低Pentium 4 1GHz以上)
ハードディスク	プログラム領域：600MB以上の空き容量が必要 データ保存領域：1GB以上(4GB以上推奨)の空き容量が必要
ディスプレイ	1024×768ドット以上
OS(32bit版)	Windows Server 2008 Standard / Enterprise Windows Server 2003 R2, Standard Edition / Enterprise Edition(SP2) Windows Server 2003, Standard Edition / Enterprise Edition(SP2) Windows Vista Business / Enterprise / Ultimate(SP1) Windows XP Professional(SP3)
アプリケーション	Microsoft .NET Framework2.0
PC FAX ドライバー	ドライバー名：RICOH PC FAX(imagio) Type J バージョン：1.54以降
対応機種	上記PC FAXドライバーに対応している機種。 ※対応機種についてはリコーのホームページを参照してください。
対応フォーマット*1*2	TIFF、JPEG、BMP、PNG、GIF、PDF、DOC、XLS、CSV

*1：マクロファイルや暗号化されたファイルは動作保証外となります。 *2：doc、xlsにはMicrosoft office、pdfにはAcrobatまたはAdobe Readerが必要です。

【Ridoc FAX Transmitter モニター機能】

ハードディスク	100MB以上の空き容量が必要
ディスプレイ	1024×768ドット以上
OS(32bit版)	Windows Server 2008 Standard / Enterprise Windows Server 2003 R2, Standard Edition / Enterprise Edition(SP2) Windows Server 2003, Standard Edition / Enterprise Edition(SP2) Windows Vista Business / Enterprise / Ultimate(SP1) Windows XP Professional(SP3)
アプリケーション	Microsoft .NET Framework2.0

【Ridoc FAX Order-Flow 機能】

PC	PC / AT 互換機、推奨Pentium 4 2.4GHz以上(最低Pentium 4 1GHz以上)
メインメモリー	推奨1.5GB以上(最低1GB以上)
ハードディスク	プログラム領域：600MB以上の空き容量が必要 データ保存領域：1GB以上(4GB以上推奨)の空き容量が必要
ディスプレイ	1024×768ドット以上
OS(32bit版)	Windows Server 2008 Standard / Enterprise Windows Server 2003 R2, Standard Edition / Enterprise Edition(SP2) Windows Server 2003, Standard Edition / Enterprise Edition(SP2) Windows Vista Business / Enterprise / Ultimate(SP1) Windows XP Professional(SP3)
アプリケーション	Microsoft .NET Framework2.0 Ridoc Document Router V4 / Pro V2 Ridoc GlobalScan V1

【Ridoc FAX Order-Flow モニター機能】

ハードディスク	100MB以上の空き容量が必要
ディスプレイ	1024×768ドット以上
OS(32bit版)	Windows Server 2008 Standard / Enterprise Windows Server 2003 R2, Standard Edition / Enterprise Edition(SP2) Windows Server 2003, Standard Edition / Enterprise Edition(SP2) Windows Vista Business / Enterprise / Ultimate(SP1) Windows XP Professional(SP3)
アプリケーション	Microsoft .NET Framework2.0

【Ridoc Connect Agent 機能】

PC	PC / AT 互換機、推奨Pentium 4 2.4GHz以上(最低Pentium 4 1GHz以上)
メインメモリー	推奨1.5GB以上(最低1GB以上)
ハードディスク	プログラム領域：600MB以上の空き容量が必要 データ保存領域：1GB以上(4GB以上推奨)の空き容量が必要
ディスプレイ	1024×768ドット以上
OS(32bit版)	Windows Server 2008 Standard / Enterprise Windows Server 2003 R2, Standard Edition / Enterprise Edition(SP2) Windows Server 2003, Standard Edition / Enterprise Edition(SP2) Windows Vista Business / Enterprise / Ultimate(SP1) Windows XP Professional(SP3)
アプリケーション	Microsoft .NET Framework2.0

【価格表】



ファクス送受信業務支援システム
Ridoc FAX Transmitter

リドック ファクス トランスミッター

標準価格 **300,000円** (消費税別)
※本製品は1ライセンスです。

【価格表】



ファクス送受信業務支援システム
Ridoc FAX Order-Flow

リドック ファクス オーダーフロー

標準価格 **300,000円** (消費税別)
※本製品は1ライセンスです。

【価格表】

プログラム自動起動ツール
Ridoc Connect Agent

リドック コネクト エージェント

標準価格 **100,000円** (消費税別)
※本製品は1ライセンスです。



Operius

あなたのビジネスに“ワークスタイルの変革”を。

www.ricoh.co.jp/operius/

※Microsoft、Windows、Windows Server、Windows XP、Windows Vista、Excelは、米国Microsoft Corporationの米国および、その他の国における登録商標または商標です。※Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。※Pentiumは、米国インテル社の商標です。※その他、記載の会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

●このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売担当者におたずねください。

■上記の詳しい内容につきましては、販売担当者にお確かめください。弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。この印刷物に掲載の全商品の価格には、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承ください。

株式会社リコー 東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222



■「ISO 14001」の認証を取得しています。

リコーグループは、国内・海外の生産拠点に加え、国内販売グループ会社で、環境マネジメントシステムの国際規格である、「ISO 14001」の認証を取得しています。

http://www.ricoh.co.jp/ridoc_ds/rds/

●お問い合わせ・ご用命は…



地球環境保護のために、このカタログには再生紙と大豆油インキを使用しています。

このカタログの記載内容は、2010年6月現在のものです。

0902S - 1006<34131543> 2/0B